

Ⅲ-3 統計調査（精神保健福祉業務統計）について

（1）調査の目的

保健福祉事務所が扱う精神保健福祉業務統計を活用し、各保健福祉事務所における精神保健福祉相談における地域の相談の特性やニーズ、傾向について考える一助なることを目的とする。

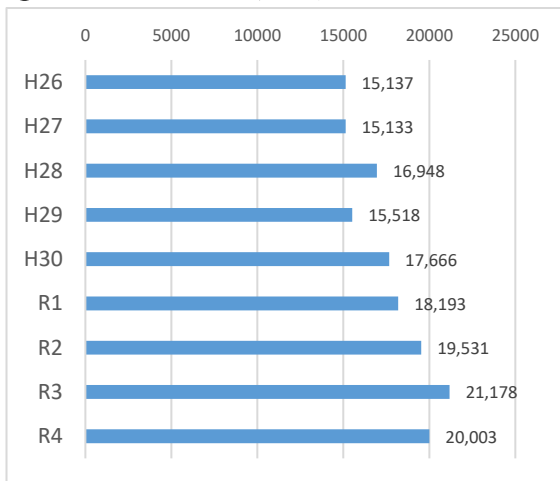
（2）調査対象及び方法

保健福祉事務所が扱う精神保健福祉業務統計の平成26年～令和4年の9年分を項目ごとに延べ人数で集計する。保健所設置市の相談業務統計については一部実人数での集計している。

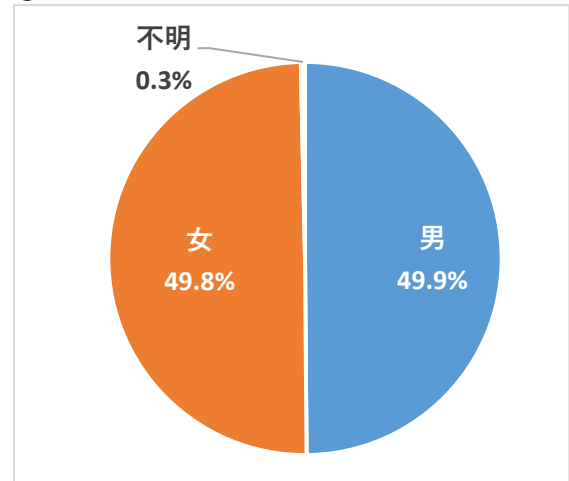
Ⅲ-4 統計調査（精神保健福祉業務統計）結果

（1）業務統計集計結果（概要）

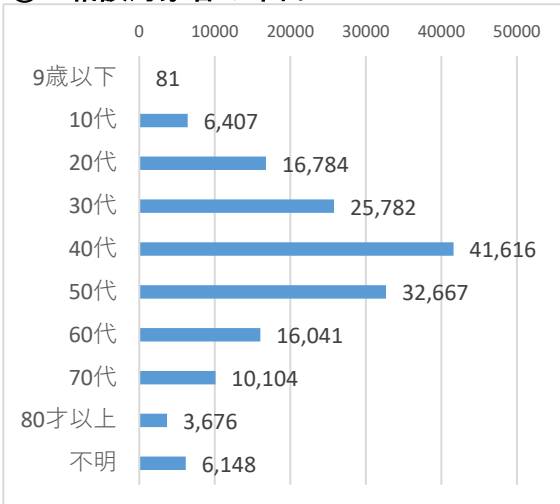
① 県域の相談・訪問数



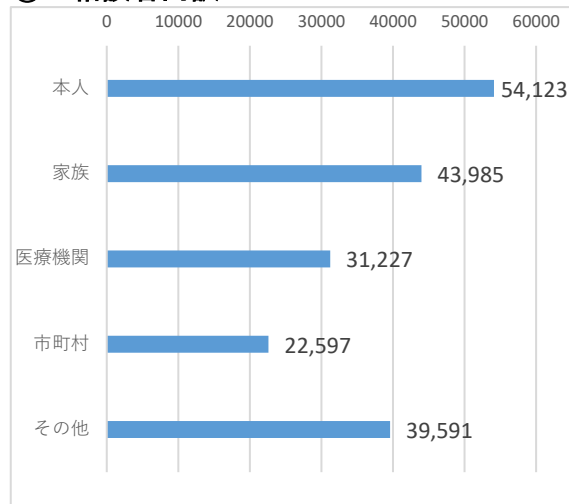
② 相談対象者の性別



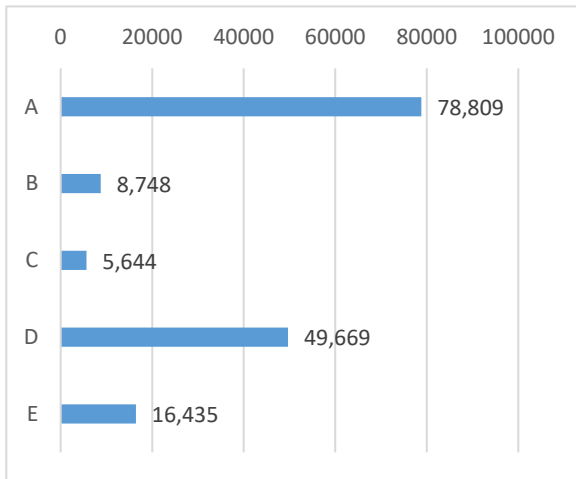
③ 相談対象者の年代



④ 相談者内訳

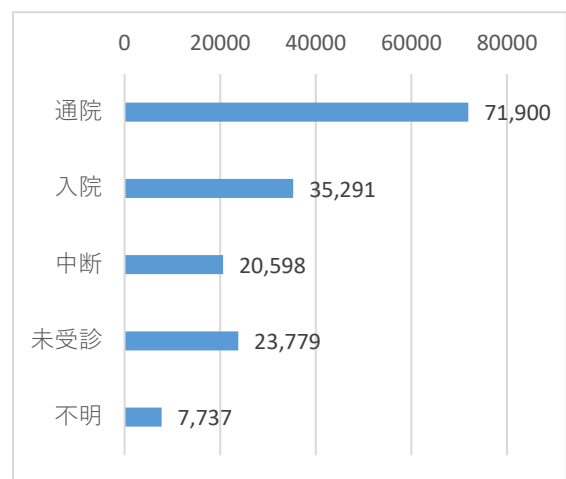


⑤ 相談種別

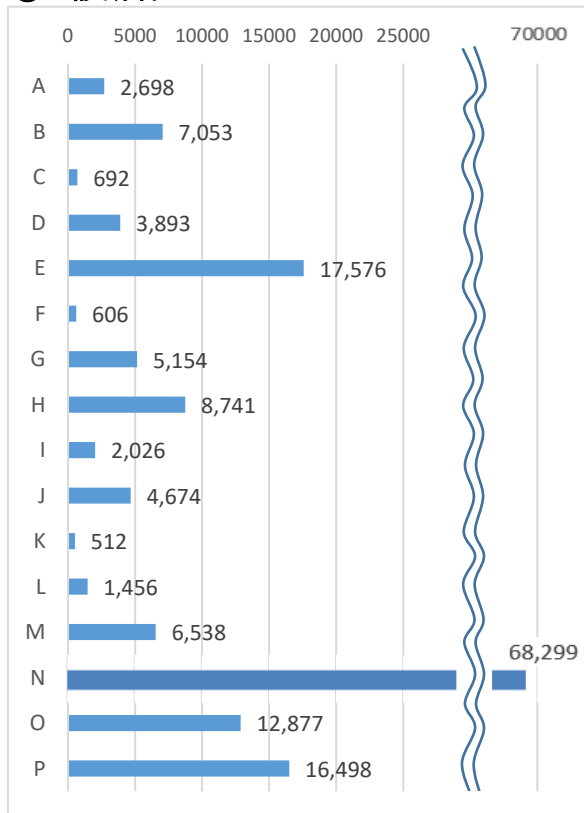


- A 治療上の問題
- B 社会参加の問題
- C 心の健康問題
- D 生活上の問題
- E その他

⑥ 医療状況

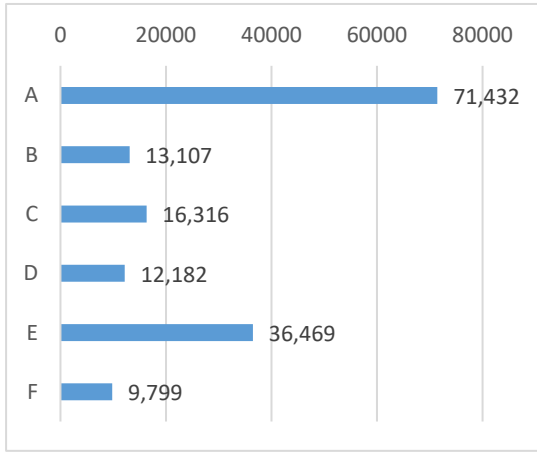


⑦ 診断名



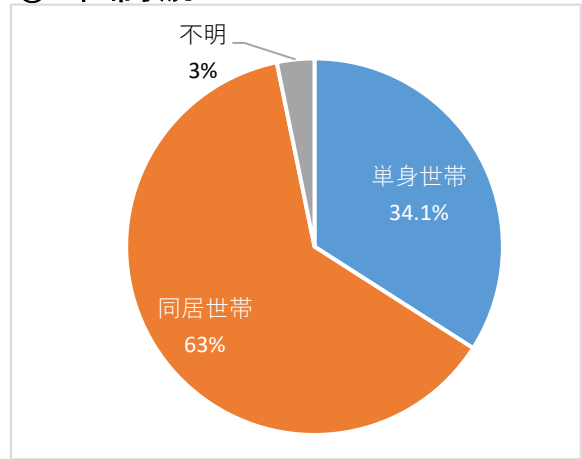
- A 薬物使用による精神及び行動の障害
- B アルコールによる精神及び行動の障害
- C てんかん
- D 器質性精神障害
- E 気分（感情）障害
- F 小児期・青年期の障害
- G 心理的発達の障害
- H 神経症性障害・ストレス関連障害
- I 診断保留
- J 成人のパーソナリティおよび行動障害
- K 生理的障害等
- L 精神障害と認めず
- M 精神遅滞（知的障害）
- N 統合失調症・妄想性障害
- O 不明
- P 未受診

⑧ 生活状況

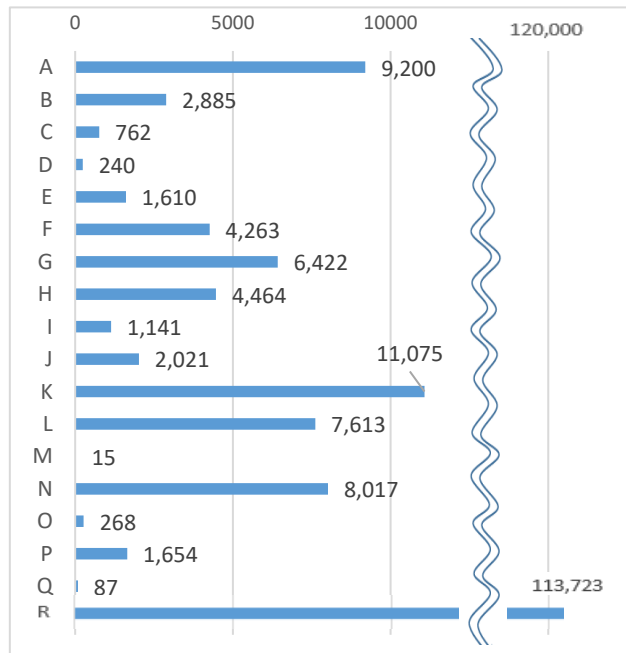


- A 在宅のみ
- B 主婦家事家業
- C 就労就学
- D 日中活動
- E 入院、施設入所
- F 不明

⑨ 世帯状況

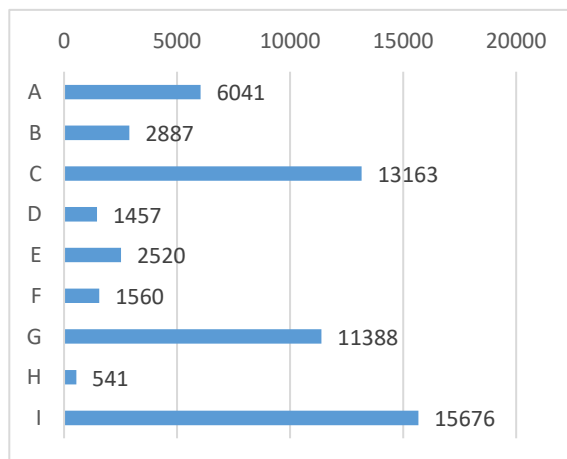


⑩ 地域保健・健康増進事業報告



- A アルコール
- B うつ・うつ状態
- C ギャンブル
- D ゲーム
- E てんかん
- F 思春期
- G 社会復帰
- H 心の健康づくり
- I 摂食障害
- J 薬物
- K 老人精神保健
- L ひきこもり
- M 災害
- N 自殺関連
- O 自殺関連・遺族
- P 発達障害
- Q 犯罪被害
- R その他

⑪ 特定問題群



- A 性格上の問題
- B 児童虐待
- C 家庭内暴力
- D DV
- E 高齢者虐待
- F 食生活上の問題
- G アディクション
- H 障害者虐待
- I 近隣苦情